

1 具体例を挙げて次の語句を説明せよ。

(1) キーワード

4 郵便番号を使うことで、郵便局と利用者にどんなメリットがあるか、それぞれ3つ示せ。

(2) データベース検索における誤り（誤検出）

(3) 著作権

5 データ検索を効率よく行うには、どのようなことに注意したらよいか、3つ示せ。

(4) インデックス

6 データベース作成の手順について、以下の語群より選んで空欄を埋めよ。

(5) キーの一意性

ステップ① データベース化する（ ）を決める。

ステップ② 開発するデータベースにはどのような（ ）が必要か検討する。

ステップ③・④ データベースに（ ）する情報の具体的な（ ）を検討する。

ステップ⑤ 各表の（ ）を決める。

ステップ⑥ 各表の情報が、ステップ②で想定した使用方法に必要な（ ）であることを確認する。

ステップ⑦ 各表に対して、データを入力するための（ ）をデザインする。

ステップ⑧ ステップ⑦で作成した（ ）に従い、各表に（ ）を入力する。

語群：情報、領域、範囲、分野、機能、格納、キーワード、項目、データ型、形式、表形式、手順、入力形式、出力形式、データ、個人情報、

7 表を2つに分ける利点を3つ示せ。

	氏名	ふりがな	性別	高校名	学年	組	高校所在地	高校郵便番号
1	芥川 龍之介	あくたがわ りゅうのすけ	男	蘿生門	1	A	中区蘿生門 1-5-10	120-8888

2 クラス名簿のデータベースを作成するとき、どのようなことを考慮すべきか。5つ示せ。

氏名	ふりがな	性別	高校名	学年	組
芥川 龍之介	あくたがわ りゅうのすけ	男	蘿生門	1	A

3 自分自身や自分の持ち物についている一意の番号にはどのようなものがあるか、具体例を3つ示せ。

高校名	高校所在地	高校郵便番号
蘿生門	中区蘿生門1-5-10	120-8888